

ひまわり

VoL.4



新年あけましておめでとうございます

年頭あいさつ
関口看護部長

新春早々、中国・韓国は激寒波、オーストラリアは熱波の山火事、ハイチは地震、日本は昨年に引き続き政界変革の嵐が吹いています。4月には診療報酬改定がありますので、当院も安穏と今までどおりを継続するのではなく、変革と共に質の向上を考える必要に迫られています。

対人サービス業である看護の価値は、個々の職員が対象者の求めるものをキャッチして、適切な判断をし、対応していく過程そのものにあります。一人一人の、その時々、その場その場での言動が看護部全体・病院全体と評価されます。

昨年末の研修で、ABCを目標にとの話を聴きました。ABCとは「あたりまえのことを、ばかみだいに、ちゃんとやる」です。たしかにそうだ、これを今年の目標に入れたい！と思いました。当院では、CWY「知っている、わかっているけど、やってない」でトラブルになることも多いと感じます。寅年の今年、職員のABC行動で虎の子(価値が高いとの評価)を得たいと願っています。

ABC

細やかにより添うケアを

年頭あいさつ
緒方副看護部長

♪ Someday いつかは永遠の彼方へ、笑いながら旅立ちたい ♪

若い人たちにもこの歌が支持されています。人生が終わるとき笑いながら旅立つことができたら素敵ですね。悔いなく、精一杯、納得して生きることが大切なのかもしれません。私たちは、自らこの仕事を選び、それを糧に生きています。そこにはいつも、人生の中の辛い時を生きる患者さんがおられます。辛い中でも大事にされていると患者さんが感じ満足された時、病気を受け止められたり、その中に意味を見出されたりします。もしかすると笑って旅立つこともできるかもしれません。そこで初めて看護の質が評価されると思います。一人一人に心をよせて、患者さんの思いに気づき細やかに気配りをしましょう。感動もそこに生まれます。2010年、自分が選んだ仕事に誇りと感謝で素敵な一年になりますように。



高校生職場体験のまとめ

今年度は高校2年生4名が看護部で職場体験学習を行いました。7月川薩清修館2名、10月市来農芸1名、11月川内商工1名です。プログラムとしては「看護のシゴト」についての説明や血圧測定、手洗いなどの演習を行い、白衣を着て病棟で実際に配膳・下膳や足浴などのケアと一緒に参加してもらいました。

体験後のレポートには「それぞれの仕事の素晴らしさや大変さ、重要さを知り、

“周りをよく見渡す。患者さんの気持ちを考える”ということ学びました。また人から“有難う”と言われることがどんなにうれしいかわかりました。」との感想がみられました。



再就職支援研修報告



看護協会川薩地区とタイアップして、10月に再就職支援セミナーを開催し、近隣にお住まいの看護師8名、准看護師1名が参加されました。

さらに11月には病院体験研修を開催し、7名が参加されました。採血や注射、移動介助の演習及び病棟で実際に看護ケアを体験してもらいました。

皆さん、不安を抱きつつも白衣を身につけると、背筋が伸び、引き締まった表情になっていました。

研修後のアンケートには「病棟ではハイテク化され、医療安全等に関する意識や対応が依然に比べると変わっているが、看護の基本は変わっていないと気づいた。看護師としてのやりがいを考える場となった。」との感想がみられました。

今後も看護部では1人でも多くの仲間が看護職として復帰されることをサポートしていきたいと思えます。(山口)

● 教育委員会 研修レポート

RUNNING

・エルダーの役割

12/10(木) 講師:田口主任



最後のランニング研修で、卒後3年目の看護師が対象ですが、まだプリセプターをしたことがない人も多く、まずプリセプターの役割について現在、プリセプターをしている人に自己の活動状況やエルダーとの関わりで困ったことなどについて発表してもらいました。次に屋根瓦方式について、プリセプターを支えるエルダーについて学習し、エルダーとして新人看護師およびプリセプターをどのように支援していくか考え、グループワークにてフィッシュの哲学の4つの視点で考え、発表してもらいました。女子更衣室の前に提示してあるので、皆さん見てください。今回の研修で、エルダーの役割が理解でき、新人教育に関してどういう心構えで関わるか、自己の課題が明確になったのではないのでしょうか。今年度プリセプター、エルダーになる方頑張ってください。(牧山)

CAREER

リンパ浮腫の基礎知識とケア

9/10(木), 10/29(木) 講師:緒方副部長

専門コースではリンパ浮腫のケアについて2回に分けて行いました。第1部ではリンパ浮腫の予防、セルフケアの実際などについて講義をした後、リンパマッサージのロールプレイを行いました。リンパマッサージはマッサージの仕方にコツがあり最初は難しいようでした。

第2部ではリンパ浮腫の治療、治療の禁忌などの講義を行い、リンパ浮腫のある患者の事例を挙げ、実際のケアについてわかりやすく学びました。そのあとグループに分かれてリンパマッサージと、弾性包帯による圧迫療法を演習しました。リンパの流れに沿ってマッサージする順番や、圧迫療法の圧迫の強さを適切な圧で巻くのが難しいなどの声がきかれました。

今回学んだリンパ浮腫のケアについて、病棟や外来の患者さんなどに情報提供や指導、実施を行い、今後活かしていけたらいいと思います。(長元)



圧迫療法:弾性包帯法



リンパドレナージュの実際

ASSISTANT

医療安全について

11/17(火), 11/24(火) 講師:医療安全管理者 別府師長

安心・安全についてグループで話し合いを行い、安心は心が安らぐこと、安全は環境を整えるなどの意見が聞かれました。医療安全の取り組み、患者取り違え事故の発生、安心・安全の違いなどについて説明がありました。

講義の中で実際にだまし絵を見ることでいろんな見え方があることを実感し、思い込みは誰にでも起こりうるのだとすることを納得していました。

セーフマスターの使用方法やリスク発生時の入力方法など、電子カルテに入力することなど知らないことも多くあったようです。リスクマニュアルの設置場所の確認をすることや、セーフマスターで医療安全について情報を得るようにするなどの意見も聞かれていました。リスクマニュアルの設置場所など各部署で確認したり今後につなげて欲しいと思います。(折小野)



伝達研修 12/4(金)

★「緊急被ばく医療基礎講座」4 西病棟:鍛冶屋

薩摩川内市には原子力発電所があります。そのため「緊急被ばく医療基礎講座」での内容はとても関心がありました。患者が搬送された時の看護師の対応、救急外来での情報収集、汚染拡大防止処置、防護服の着用、看護形態など、知識や対応についてとても興味深く聞くことができました。

★「鹿児島県がん看護における質の高い看護師育成事業実務研修」

3 東病棟:福永主任

鹿児島大学病院で2カ月間の研修を行い、実際の患者さんを受け持つ密度の濃い内容だったようです。

化学療法の適応から看護、抗がん剤の有害事象、疼痛コントロールの目標など疼痛マネジメントについて理解することができました。また、患者やその家族の精神的支援、インフォームドコンセントにおける看護師の役割など、普段援助することが難しい部分についての重要性が伝達研修の中で理解することができました。(中富)

10/21 放送

「新型インフルエンザの現状と対策」

感染力が強く、小児は脳炎の可能性を常に意識しておく必要があること、他国に比べ日本は感染の被害が少なく、それはうがい・手洗いなどの国民の衛生意識が高く、学校閉鎖などの社会防衛と住民参加によるものだと分かりました。簡易迅速検査は補助的であり、すべてのインフルエンザ患者に対して早期治療、抗ウイルス薬の投与(重症化を防ぐ)が大切であることを学びました。(鞘脇)

11/4 放送

「チーム医療を円滑に実践するために」

“チーム医療の成果”やチーム医療実現に向けて専門性の高い看護師に期待される行動など、多岐にわたる内容でした。チーム医療における看護師の役割について改めて考えるいい機会になりました。(榎園)

院内S-QUE研修1000' Eナース コメント

11/18 放送「看護倫理について」

抑制、拘束は福祉の現場では年々減ってきていますが、医療現場では増えており、インテグリティが脅かされる状況にあります。看護は身体を扱うため、患者にとってそれがよいことであるかどうか倫理的判断をとまわなければなりません。

医療は誰がどうやってすすめるか、医療者が決めるのではなく、患者が決めます。患者の意思が大事です。さらに、患者の苦痛を最小にする技をもって為さなければなりません。(4西Cチーム)

11/2 放送「ストーマケアに必要な基礎知識とスキル」

ストーマケア研修を受けて、基本的な基礎知識を振り返ることができ、それに加え、その必要性や根拠などを分かりやすく勉強することができました。

また、病棟でのストーマ・サイト・マーキングや皮膚障害についての事例も多く紹介されており、問題の解決方法やアセスメント方法など、とても参考になりました。(山下)

12/16 放送「創傷ケアに必要な最新知識」

「褥瘡とは」というところからはじまり、褥瘡の原因や皮膚構造など一つずついいねいに説明されているため、新人さんにもよく分かる内容だと思います。とくに従来のDESIGNとDESIGN-Rとの違いについても、症例をとおして採点の違いなど比較しながら分かりやすく説明されています。日々のケアにすぐに活かせる内容となっているのでぜひ見てもらいたいと思います。(猿楽)

看護研究発表会報告



平成21年度の看護研究発表会が開催されました。どの病棟のテーマも興味を引くもので、質問・意見交換が活発な発表会になりました。今回の研究がこれで終わるのではなく、今後病棟で活かしていけたらと思います。研究の皆さんお疲れ様でした。(岩下)

毎日の実践の中で、“少しでもよいケアをしたい”という思いが研究の始まりです。日頃から自分たちのケアに対する“疑問”や“問題意識”を持って取り組んでほしいと思います。

また研究として取り組んだ事柄を論文として、第三者が読んだ時にも納得できるような書き方が必要です。日頃から、質の高い研究論文に触れることから始めてみましょう！(山口)

11月の会議では、今後の臨床指導に役立てることを目的とし、ロールプレイングを用いた学習を行いました。学生役が感じたことを率直に教えてもらうことで、指導者の態度等が学生に与える影響を理解できました。また、指導するときの視線や話の聞き方、問のとり方など自分の日頃のコミュニケーションの傾向を知ることにもなりました。ロールプレイング後は、どのような指導態度や方法が望ましいのか意見交換を行い、参加者それぞれが自分の指導方法をふり返り、反省する点や今後生かせる点を学ぶ場となりました。

この研修を通して、自分の指導方法についてふり返ることが大事であり、それを習慣づけていく必要があると感じました。学生と共に成長していけるよう、今後も勉強会やスタッフとの意見交換の場を持つなど知識を深めていきたいです。(徳地)

臨床指導者会議報告



私の自慢

回復期リハビリ病棟:有村 和津子さん

自慢したいことはたくさんあります。1番の自慢はふるさと”鹿児島”です。鹿児島には誇れる歴史や焼酎などもありますが、どちらも強くありません。大好きな自然について書きます。

山育ちの私は、海にあこがれ、学生時代に海に潜るようになりました。しかし、鹿児島の海に潜ることはありませんでした。恥ずかしながら、鹿児島の海に色鮮やかな熱帯魚が泳いでいると知らなかったからです。知っていましたか？

アジやイワシなど普段、魚屋でよくみかける魚しか泳いでいないと思っていたわけです。

とっくにお肌の曲がり角は過ぎてしまっても、温かくなると出掛けてみたくなります。

興味がある方は声をかけてください！！

市民病院の未来を担う 看護部の男子職員28名

手術室:宝満 一成さん

12月に牧山さん・末永さんの音頭で初めての試みとなる親睦会兼忘年会を開催しました。男性職員の2枚看板が幹事なだけにはほぼ全職員が参加し、みんな遅れることなく頤和園飯荘の二階に集りました。小雨が降り注ぐ肌寒い日でしたが、そこだけは所せましと男が陣取り、男の熱気で溢れていました。22歳から40代後半まで幅広い年齢層で、顔は見たことあるが名前を知らない…どのような会になるか不安でしたが、自己紹介を含めた暴露話もあったため、大いに盛り上がりすぐに打ち解けることができました。

男性職員が多くなってきましたが、各病棟の男性看護師は1割に届きません。どうしても女性の職場という概念から払拭されませんが、男性職員一致団結して連携を図り、病院を盛り上げようという結論に至りました。

看護部長から聞いた話ですが、男性看護師1割を目指している病院があるそうです。当院も1割を目指したいと思います！

病院全体ではすでに1割超過しています!!
by部長

マイブーム

4階西病棟:竹原 晴美さん

私の常にマイブームは、もう5年ほど前から、私の実家にいる「さくら」(柴犬)です。小さい頃もかわいかったのですが、大きくなった今でもひと味違うかわいらしさがあります。首をかしげたようにして見つめたり、女の子座りのような座り方をしたり、なるとすぐにゴロンと仰向けで無防備な格好になり、本当にかわいく、忙しいときでもつつい相手をしてしまいます。そんなさくらでするので番犬にほど遠く、今でも雨や雷、花火などのときは怖がり、来客にはすぐ慣れ…そこも憎めないのですが…。

かわいい動物もたくさんいますが、うちのさくらが一番かわいいと思います。これが親バカの気分なのかなと思います。



雪国からのお友達?!



皆さんお気づきかと思いますが、ほほえみの園に正月飾りをしました。そして1/12、期間限定の2名のお友達が遊びに来てくれました。短い間でしたが、患者さん、職員の皆さん季節感を楽しめたでしょうか。

編集後記



新しい年を迎えました。

「1年の計は元旦にあり」とよく言われますが、今年の目標は立てましたか? 1月10日に行われた“菜の花マラソン”で、看護部の2名の男性看護師がフルマラソンを完走! コツコツ練習に取り組んだことでしょう。拍手を送ります。

今年は寅年! プライベートだけではなく仕事の面でも、いろいろなことにトライしてみましよう!